

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第3部門第4区分

【発行日】平成29年5月25日(2017.5.25)

【公表番号】特表2016-524036(P2016-524036A)

【公表日】平成28年8月12日(2016.8.12)

【年通号数】公開・登録公報2016-048

【出願番号】特願2016-510694(P2016-510694)

【国際特許分類】

B 22 F 1/00 (2006.01)

B 01 J 8/24 (2006.01)

B 01 J 8/26 (2006.01)

B 01 J 8/32 (2006.01)

【F I】

B 22 F 1/00 C

B 01 J 8/24 3 1 1

B 01 J 8/26

B 01 J 8/32

【手続補正書】

【提出日】平成29年4月6日(2017.4.6)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】請求項1

【補正方法】変更

【補正の内容】

【請求項1】

流動層反応器の流動チャンバに金属粉末を導入し、

流動化ガスを前記流動チャンバに流し、

前記金属粉末の粒子の焼結が防止されるよう前記金属粉末の粒子が互いに分離されるように、前記流動化ガスの流れ中で前記金属粉末を運び、

前記金属粉末から吸着水を除去するのに十分な期間及び処理温度で前記流動化ガスに前記金属粉末を露出させることにより、前記金属粉末から前記吸着水を除去する、方法。

【手続補正2】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】請求項12

【補正方法】変更

【補正の内容】

【請求項12】

金属粉末を収容する流動チャンバを有した流動層反応器と、

前記金属粉末の粒子の焼結が防止されるよう前記金属粉末の粒子が互いに分離されるように、前記金属粉末を流動化供給ガス中で浮遊させる前記流動チャンバに流す前記流動化供給ガスを提供するように、前記流動チャンバに接続された流動化ガス供給源と、

前記金属粉末から吸着水を除去するのに十分な前記流動チャンバの温度を維持するヒータと、

前記金属粉末を使用して対象物を形成する付加製造装置と、

を備えたシステム。